



プレスリリース

2021年1月28日

株式会社フタバ図書の事業への投資決定について

株式会社ひろしまイノベーション推進機構(以下、「当社」)は、当社が運営するふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合(以下、「当ファンド」)を通じて、株式会社フタバ図書(以下、「フタバ図書」)グループの主要事業を譲り受ける新会社へ投資することを決定しましたので、お知らせ致します。

フタバ図書は1913年創業の老舗書籍小売店で、広島県を中心に、新刊本、文具、ゲーム、中古本等の販売、CD/DVD レンタル、及びアミューズメント施設、コンビニエンスストア、カフェ、フィットネスなどのサービスが一体となった複合書店を展開しています。

このたび当社は、当ファンドが新たに設立した新会社及びその子会社を通じ、フタバ図書の事業承継と成長支援を目的に、2021年3月1日に、日本出版販売株式会社(以下「日販」)、株式会社蔦屋書店(以下「TSUTAYA」)、株式会社もみじ銀行(以下「もみじ銀行」)、株式会社エディオン(以下「エディオン」)及び株式会社広島マツダ(以下「広島マツダ」)と共同で、フタバ図書及びその関連会社6社から、39店舗及びメディアマックス事業(レンタル卸)を含む主要事業を承継します。なお新会社はフタバ図書の商号を続用します。

当社、もみじ銀行に加え、地元有力企業であるエディオン及び広島マツダによる支援とともに、取次大手の日販及び国内書店業界をリードするTSUTAYAが有する知見や店舗運営等のノウハウ提供を受け、フタバ図書の独自性を維持させながら、将来にわたり持続と成長可能な未来型の地域書店の実現を目指してまいります。

新経営陣には、フタバ図書の現執行役員が取締役に昇格するとともに、日販がCEO、TSUTAYAがCOO、もみじ銀行がCFO、当社が社外取締役を派遣ないし推薦して就任致します。またTSUTAYAとのフランチャイズ契約締結により、業界最先端のマーチャンダイジングとシステムを導入し、縮小傾向にある新刊本市場での新たなビジネスモデルの確立と変革を目指すと共に、中古本や文具の売場強化、アミューズメントやフィットネス等新刊本以外のサービスにも注力することで、従来からの強みである独自の複合書店モデルを発展させてまいります。

<株式会社フタバ図書（新会社）>

【所在地】広島県広島市西区観音本町 2-5-20（予定）

【代表者】代表取締役社長（CEO） 横山淳（よこやま じゅん）※2021年3月1日就任予定

【設立】2020年11月（創業：1913年9月）

【資本金】50百万円（予定）

【事業内容】書籍、CD/DVD、中古品等の販売及びレンタル並びにアミューズメント施設等の運営

<当社概要>

【商号】株式会社ひろしまイノベーション推進機構

【代表者】熊谷 賢一（くまがい けんいち）

【資本金】50百万円（資本準備金 50百万円）

【設立日】2011年5月24日

【事業内容】投資事業有限責任組合（ファンド）の管理運用

【URL】<http://www.hinet.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

（株）ひろしまイノベーション推進機構 企画管理グループ 尾茂田

TEL 082-545-2860 FAX 082-545-2866 E-mail kikakukanri@hinet.co.jp